



横田基地所属空軍兵の飲酒運転による交通事故について（要請）

令和2年7月27日、北関東防衛局から、「令和2年7月26日午前0時34分頃、立川市富士見町において、横田基地に所属する4名の空軍兵が、酒気帯び状態で運転中に事故に遭った。うち空軍兵1名が、怪我のため地元の病院に運ばれ手当を受けたが、容体は安定している。他に怪我人はなく、本件は現在調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地では、今月17日にも、基地所属の軍属が奥多摩町において、飲酒運転による事故を起こしており、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、再発防止等を求めたばかりである。

飲酒運転による事故という、非常に危険かつ悪質な事故が短期間に繰り返され、基地周辺住民の不安の増大はもとより、周辺自治体と基地の信頼関係を損ないかねない重大な事態であり、しかも、この1年余で5度も起こしたことは、基地での対応が全く効果を表していないと言わざるを得ない。

当協議会は、かかる事態の発生に対して、厳重に抗議するとともに、下記のとおり強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この短期間に飲酒を伴う交通事故が頻発したことを踏まえ、基地外での飲酒禁止、さらには全面的な飲酒の禁止、夜間の基地外への外出自粛等、具体的かつ効果的な再発防止策を基地を挙げて早急に講じること。
- 2 こうした事故の度重なる発生により、基地に対する住民の不信につながることから、米軍関係者に対する徹底した教育及び関係者への厳正な処分を含む綱紀粛正を基地全体で図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和2年7月28日

在日米軍横田基地第374空輸航空団司令官

アンドリュー J. キャンベル大佐 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝 心
	羽 村 市 長	並 木	裕 之
	瑞穂町長	杉 浦	





横田基地所属空軍兵の飲酒運転による交通事故について（要請）

令和2年7月27日、北関東防衛局から、「令和2年7月26日午前0時34分頃、立川市富士見町において、横田基地に所属する4名の空軍兵が、酒気帯び状態で運転中に事故に遭った。うち空軍兵1名が、怪我のため地元の病院に運ばれ手当を受けたが、容体は安定している。他に怪我人はなく、本件は現在調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地では、今月17日にも、基地所属の軍属が奥多摩町において、飲酒運転による事故を起こしており、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、再発防止等を求めたばかりである。

飲酒運転による事故という、非常に危険かつ悪質な事故が短期間に繰り返され、基地周辺住民の不安の増大はもとより、周辺自治体と基地の信頼関係を損ないかねない重大な事態であり、しかも、この1年余で5度も起こしたことは、基地での対応が全く効果を表していないと言わざるを得ない。

当協議会は、かかる事態の発生に対して、貴職から、米軍に厳重に抗議するとともに、下記のとおり申し入れるよう強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この短期間に飲酒を伴う交通事故が頻発したことを踏まえ、基地外での飲酒禁止、さらには全面的な飲酒の禁止、夜間の基地外への外出自粛等、具体的かつ効果的な再発防止策を基地を挙げて早急に講じること。
- 2 こうした事故の度重なる発生により、基地に対する住民の不信につながることから、米軍関係者に対する徹底した教育及び関係者への厳正な処分を含む綱紀粛正を基地全体で図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和2年7月28日

北関東防衛局長 松田 尚久 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	臼 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝
	羽 村 市 長	並 木	心
	瑞 穂 町 長	杉 浦	裕 之





横田基地所属空軍兵の飲酒運転による交通事故について（要請）

令和2年7月27日、北関東防衛局から、「令和2年7月26日午前0時34分頃、立川市富士見町において、横田基地に所属する4名の空軍兵が、酒気帯び状態で運転中に事故に遭った。うち空軍兵1名が、怪我のため地元の病院に運ばれ手当を受けたが、容体は安定している。他に怪我人はなく、本件は現在調査中。」との情報が東京都及び基地周辺自治体に提供された。

横田基地では、今月17日にも、基地所属の軍属が奥多摩町において、飲酒運転による事故を起こしており、横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会では、再発防止等を求めたばかりである。

飲酒運転による事故という、非常に危険かつ悪質な事故が短期間に繰り返され、基地周辺住民の不安の増大はもとより、周辺自治体と基地の信頼関係を損ないかねない重大な事態であり、しかも、この1年余で5度も起こしたことは、基地での対応が全く効果を表していないと言わざるを得ない。

当協議会は、かかる事態の発生に対して、貴職から、米軍に厳重に抗議するとともに、下記のとおり申し入れるよう強く要請する。

記

- 1 事故の経緯や背景等について明らかにするとともに、この短期間に飲酒を伴う交通事故が頻発したことを踏まえ、基地外での飲酒禁止、さらには全面的な飲酒の禁止、夜間の基地外への外出自粛等、具体的かつ効果的な再発防止策を基地を挙げて早急に講じること。
- 2 こうした事故の度重なる発生により、基地に対する住民の不信につながることから、米軍関係者に対する徹底した教育及び関係者への厳正な処分を含む綱紀粛正を基地全体で図ること。
- 3 以上の対策を速やかに実施し、関係自治体に情報を提供すること。

令和2年7月28日

横田防衛事務所長 和田 善徳 殿

横田基地に関する東京都と周辺市町連絡協議会

会 長	東 京 都 知 事	小 池	百 合 子
副 会 長	立 川 市 長	清 水	庄 平
	昭 島 市 長	白 井	伸 介
	福 生 市 長	加 藤	育 男
	武蔵村山市長	藤 野	勝 心
	羽 村 市 長	並 木	裕 之
	瑞 穂 町 長	杉 浦	

